

四街道市青少年育成センターだより

一期一会

令和4年8月10日 第264号
四街道市青少年育成センター発行
四街道市鹿渡2001-11
電話 043-421-7867
FAX 043-421-7871
E-mail yseishonen@city.yotsukaido.chiba.jp

「出 会 い を 大 切 に」

千葉県立四街道高等学校
校長 張 能 正 昭

このセンターだよりの表題である『一期一会』の意味は、「あなたと出会ったこの時間は、二度と巡っては来ないたった一度きりのもの、もしかしたらもう二度と会えないかもしれません。だから、この一瞬を大切に思い、今出来る最高のおもてなしをしましょう。」という意味だと言われています。皆さんもご存じだと思いますが、これは、茶道に由来するものです。

さて、現在、新型コロナウイルスの新規感染は、新たな局面を迎え、行動制限も緩和されつつありますが、まだまだ油断できないと感じています。

今、思い起こせば、一斉休校が実施された後、たくさんの行動制限をしなくてははいけませんでした。学校の中では、文化祭や体育祭、修学旅行などの学校行事が中止や延期、内容変更が行われました。また、友との語らいや、給食で黙食をしなくてはならないなど、今まで当たり前だと思っていたことができない場面も多くなりました。

しかし、このコロナ禍の中で、私たちが新しく気づいたことや再確認できたことも数多くあったと思います。人と人とのつながり、絆が大切であること。いろんな考えを持った人たちとコミュニケーションを取りながら、お互いに理解していくこと。多様性を受け入れる心の豊かさを醸成していくこと。このことを子どもたちに教えていくことは、私たち大人の責務であると考えます。

今から20年ぐらい前、私がいわゆる進学校で担任をしていた時、ある生徒から質問されました。その内容は「この学校に入学したら、大学に行かなくてはならないのですか？」というものでした。理由を聞くと「自分は将来、フランス料理のシェフになりたい。だから、大学に行かずに卒業したら、就職してすぐに実力をつけたい。」とのことでした。将来の目標を持っていることは、とても良いことだと思いましたが、フランス料理を学ぶには、語学をはじめ、そのほかいろんな知識が必要ではないかと話をしました。そして、彼は、高校3年間部活動と学習を頑張って両立し、高校卒業後、調理の専門学校へ進み、その後、海外に1年間自費留学し、帰国後、自分に合った職場を探し、今は、自分の店を持つまでになりました。きっと、この間、いろんな人との出会いがあり、挫折もあったことと思います。

この生徒以外にも、たくさんの生徒たちと色々な出会いがありました。私は、今はまだ、コロナ禍の中ではありますが、『一期一会』の意味をもう一度深く考え、これからも人との出会いを大切にしていきたいと思っています。そして、すべての子どもたちが社会で活躍できるよう微力ながら取り組んでいく所存です。

当センターでは子どもと保護者の悩み相談を受け付けています

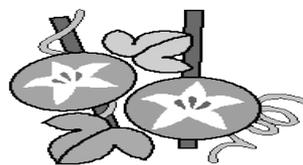
四街道市青少年育成センター (月)～(金) 9:00～17:00

相談専用電話 043-423-0066 いじめ相談フリーダイヤル 0120-423-006

青少年育成センターへは市役所第二庁舎からも裏側通用口を利用して入ることもできます

◎ 「一期一会」は、市ホームページにも掲載してあります。青少年育成センターのページからご覧ください。

夏休み後半戦特集



この「一期一会」が発行される頃は小中学生の夏休みも残り20日余りとなっています。この頃はお盆に伴う行楽シーズンでもあります。9月の新学期に向けていろいろな動きを開始する時期でもあります。そこで夏休みの後半戦を迎えるにあたって心掛ける家庭生活のポイントを考えてみました。

新学期にむけて子どもたちはどうすれば・・・

【夏休みの計画を振り返る】

夏休みの前半にやろうとしたことがどれだけできているのか見直しをすることが大切です。残っている課題や手を付けていない自由研究などがあれば、残り20日で取り組む順番をつけ、完成の期日を決めることで取り組みやすくなります。

【生活のリズムを学校がある日常のリズムに近づける】

起床～朝食～就寝の活動のリズムを学校がある日常のリズムに戻す努力をすることです。特に起床時間は大切です。直ぐにもとに戻すことはなかなか難しいとは思いますが少しずつ努力して最後の1週間で体内時計を目覚めさせましょう。(日常のリズムに戻らないまま9月になり、登校渋りや不登校になるケースは多いです。)

【三度の食事をキッチリ食べる】

ダラダラした生活をしていると食事の時間も不規則になりがちです。三度の食事をある程度決まった時間に摂ることで生活のリズムがしっかりし、体力も気力も高まっていきます。

【運動する】

学校の部活動がある人はできる限り参加して、体力の向上と学校生活への前向きな気持ちを高めて行きましょう。また熱中症に注意して仲間と外遊びをしましょう。汗をかくことで新陳代謝を回り暑さへの抵抗力をつけて9月からの学校生活に備えましょう。

家庭ではどうすれば・・・

- 自由研究や読書感想文が未完成の場合は、同じ視線に立って何をやろうとしていたのか？夏休みの初めころに戻って振り返り、研究テーマのイメージを実現可能なレベルまで落としてあげると取り組みやすくなります。感想文などは子どもが読んだ本のストーリーや感想を聞いてあげると書きやすくなります。
- 家族で起床、食事、就寝の時間を規則正しくすることを心掛けます。子どもだけに強要せず家族で規則正しい生活を大切にしましょう。特に食事は家庭の協力が重要です。三度三度は難しいとは思いますが、特に朝食は一日の心身のスタートとして重要なので親子で摂りたいものです。
- 子どもと向き合い話したり運動したりしましょう。ユーチューブやスマホ相手に涼しい部屋で過ごす子どもも多いと思いますが、熱中症に注意して外に連れ出し親子共々汗をかきましょう。

○7月の相談活動(39件)

電話	22	来所	16	訪問	1
----	----	----	----	----	---

○7月の不審者情報(2件)

9月は、学校の再開と共に不審者情報が増加する傾向にあります。まだまだ日も長く、公園などで遊んでいる小中学生も多くいます。地域での見守り活動を宜しくお願いします。



日	曜日	時間	場所	内容
6	水	18時頃	四街道1丁目 八百稲荷神社 付近	女子中学生が下校中に下半身を露出していた不審な男に遭遇。その前を通った際に声をかけられ、別の場所に連れていかれそうになったが、通行人に助けられた。 (警察には通報済み。)
26	火	12時30分	旧大日病院付近	男子児童が自転車で移動中、対向車線を走る車から「ぼく、こっちにきて」と声をかけられた。そのままやり過ごそうとしたら、Uターンしてきたので、怖くなり近くの路地に曲がったらそのまま走り去っていった。(警察には連絡済み)

○9月の街頭補導予定(14回)

1日(木)A	2日(金)C	5日(月)B	6日(火)E	9日(金)D	12日(月)D	13日(火)F
16日(金)E	20日(火)C	21日(水)E	22日(木)B	26日(月)F	28日(水)D	29日(木)C

A 7:30-8:30 B 10:00-11:00 C 14:30-15:30 D 16:30-17:30 E 17:30-18:30 F 18:30-19:30